あれぇ?おかしいぞ? こんな時は…

☆ゲーム画面がでない……(テレビへの接続は確実ですか?)
○中間ハーネスが、逆差しになっている、又は違っている。基板とズレていないか…。
○(+5V)が点灯していない。(ヒューズの確認、及び交換、コンセントを抜いて。)
○ゲーム基板の故障。(基板の購入先に修理の依頼をして下さい。)

☆ゲーム画面が横向きになっている……
○縦画面のゲームです。(テレビを立てて下さい。)

☆ゲーム画面が逆さになっている……
○ゲーム基板のディップスイッチ表を見て、(画面反転)スイッチで切換えて下さい。
○(画面反転)機能のないゲームは、テレビを逆さにするか、ディップで(テーブル)に設定して2P側で使用して下さい。但し、(ハーネスが2P配線されてなければ出来ません。)

☆ビデオに録画できない……(同期信号の違いで、録画出来ないものもあります。)

ご注意

ゲーム基板は、ゲームセンター用に作られたものですので家庭用テレビ、パソコンモニターでは調整できない場合もあります。(画面のはみ出し、同期のズレなど…。)

〔保証規定〕

○正常な使用状態で発生した故障については、お買い上げ日より6ヶ月間は無料修理致します。必要事項、故障内容を書いて本書と一緒に当社までお送り下さい。
㊟使用上の誤り、分解、改造による故障、お買い上げ日及び店印のない時、保証期間の過ぎている時は有料修理となります。(ヒューズは保証に含まれません。電気屋さんでお求め下さい。)

PANA TWIN 保証書

お名前 _____ TEL _____

住所(〒) _____

販売店名

お買い上げ日 年 月 日

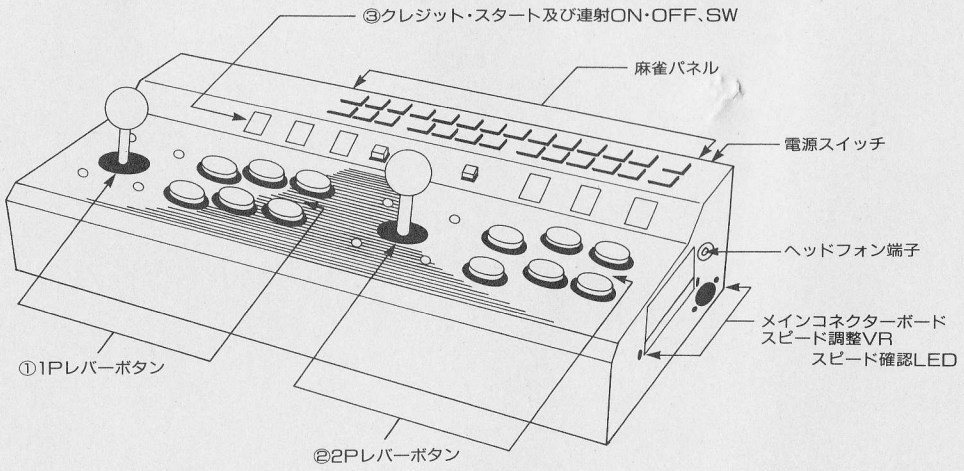
㊟購入日、販売店印が無いと有料になる場合があります。

株式会社ケイアイシー☎044-754-7594 FAX.044-754-7597
〒213 神奈川県川崎市高津区千年818 サンライフ橘1F

PANA TWIN
取扱説明書

この度は当社の製品「パナツイン」をお買上げいただき、まことにありがとうございます。
説明書をよくお読みになり、正しく御使用して下さい。

【各部の名称と使用方法】

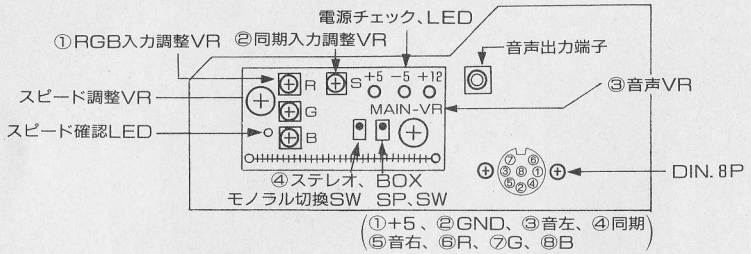


①ゲーム基板をUPライトに設定された時は、2プレーヤーも、1P側で使用します。
②2人同時プレイ及び、レバーを2つ使用するゲーム等に使います。
③連射は、全てのボタンで出来ます。調整ボリュームで、ソフト(基板)に合った速度で使用して下さい。スピードはLEDで確認出来ます。
㊟(ソフトによっては、速射にならない物もありますが、故障ではありません。)

〔メインコネクター配線図〕

1P	1P	1P	N	2P	2P	2P		1P	クレジット		2P	1P	(+)	2P	1P	(−)	(+)	スピーカ(+)	(GND)	(GND)	(GND)	上面
④	⑤	⑥	C	①	左	右	赤	①			下	下	5V	③	③	5V	12V					
2P	2P	2P	N	TV	TV	TV	1P	1P	1Pスタート	2Pスタート	2P	1P	(+)	2P	1P	(−)	(+)	スピーカ(−)	(GND)	(GND)	(GND)	下面
④	⑤	⑥	C	S	緑	青	左	右			②	②	5V	上	上	5V	12V					

【メインコネクターボード】



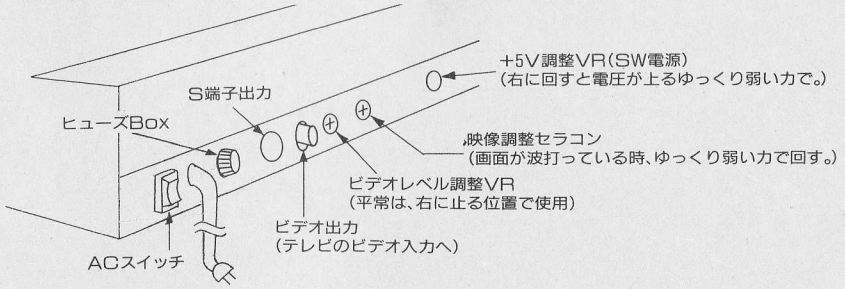
①RGB入力調整ボリューム
平常は右に止まる所で使用しますが、一部のゲーム基板はRGBのレベルが強いので白くぼやけます。(例 ナムコS-II、テクノス等)、その様な時に調整して下さい。

②同期信号入力調整ボリューム
平常は右に止まる所で使用して下さい。同期信号が強過ぎて、画面が、白黒になる、又は、画面が、くずれる様な時、調整して下さい。(使用するテレビ、基板に依っては調整出来ない事もあります。)

③音声メインボリューム (Box内スピーカー用)
ゲーム基板の音声ボリュームが小さい時は、それ以上になりません、又、テレビ等のスピーカーを使用する時は、音量調整は、テレビ側のボリュームを使用して下さい。

④ステレオ、モノラル、切換スイッチ
ステレオテレビ、ヘッドフォン以外は、モノラルで使用して下さい。一部のゲーム基板は、テレビから音の出せない物もあります。BOX内スピーカーを利用して下さい。

【映像出力と調整方法】



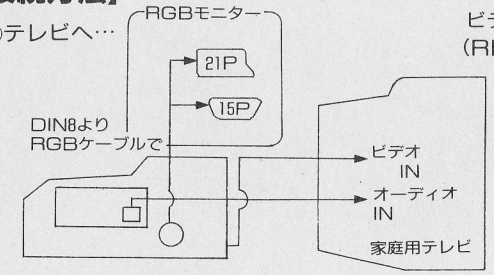
ひとくちメモ

電源がおかしいとこんな症状がでてきます。

○+5Vランプが点灯しない……ゲーム画面も音も出ず、何も起らない。
○+12V 〃 ……ゲーム画面は出るが、音が出ない。
○−5V 〃 ……ゲーム画面は出るが、−5Vを使う基板は、音が出ない、又は、歪む。
☆+5Vの電圧が低過ぎる、又は、高過ぎるとゲーム画面がおかしいか途中で暴走する。

【接続方法】

①テレビへ…



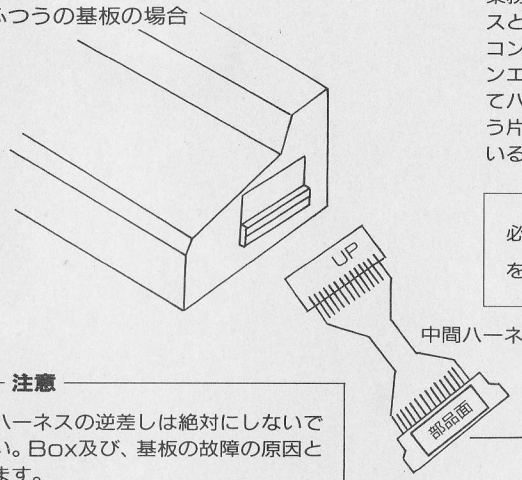
○オプション、RF出力を使用する時は、ビデオコードに同軸コードを付けて下さい。)
(RFはビデオより画像は多少劣化します。

ひとくちメモ

15Pモニターの場合、水平走査周波数が、15kHzモードでなければ使えません。
又、一部のモニターは同期が合いません。

【接続方法】 ②ゲーム基板へ…

(Ⅰ) ふつうの基板の場合



業務用PCBで遊ぶためにはコントロールボックスとPCBの間に中間ハーネスが必要です。
コントロールボックス側のメイン基板にある44ピンエッジコネクタに(KIC UP)という面を上にしてハーネスのカードコネクタを差し込みます。もう片方のカードコネクタもPCBの部品のついている面とハーネスの上にあわせて差し込みます。

注意

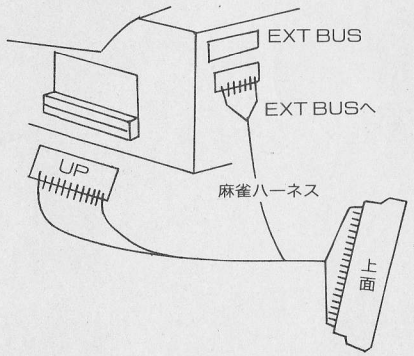
必ずハーネス、PCB、コントロールボックスをつないでから電源を入れて下さい。

注意

中間ハーネスの逆差しは絶対にしないで下さい。Box及び、基板の故障の原因となります。

ゲーム基板(PCB)
○基板とハーネスを接続する時は、逆差し、ピッチズレに注意。

(Ⅱ) 麻雀基板の場合



麻雀PCBをパナツインで遊ぶには、麻雀ハーネスを別売りでお求め下さい。麻雀ハーネスは、ふつうのカードコネクタの他にEXTケーブルがつきますのでパナツインのうらのEXTBUSへ差し込んで下さい。

※また2つにわかれているPCBはアダプタが必要です。

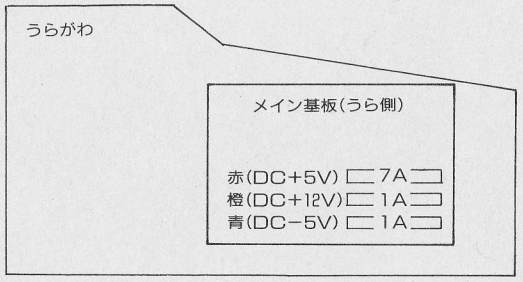
麻雀基板(PCB)
○基板とハーネスを接続する時は、逆差し、ピッチズレに注意。

スーパーリアル麻雀などでは部品面とハンダ面が逆の場合があります。

【ヒューズ交換】

※必ずACコードをコンセントから抜いて行って下さい。※

(ヒューズは電気屋さんで売っています。切れたヒューズを持参して必ず同じ容量のヒューズを使用して下さい。)



ひとくちメモ

メインコネクターに何も接続しないで、スイッチを入れる。電源チェックLEDが全て点灯すれば正常です。
ゲーム基板を接続するとヒューズが切れる場合には、ハーネスのピッチズレ、逆差し、接触、又は、ゲーム基板の異常ですので、再確認して下さい。